

## 保証書

持込修理

エイミー サーキュレーター クール&ウォーム AIM-CL02

ご購入日

保証期間：お買い上げ日より1年間

### お客様

お名前

TEL

ご住所 〒

### 販売店

修理メモ

この保証書は、本書記載内容で無料修理させていただくことをお約束するものです。  
本書は再発行しませんので、大切に保管してください。  
通信販売等で購入された場合は、商品の送り状に記載された着荷日をお買い上げ日とさせていただきます。  
販売店欄に記入のない場合は、お買い上げの販売店にお申し出いただき、記入を受けてください。

- 取扱説明書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による損傷。
  - お買い上げ後の輸送、落下等による損傷。
  - 火災、浸水、不慮の事故、その他天災による損傷。
  - 一般家庭用以外（業務用）に使用された場合の故障または損傷。
  - 指定外電源（電圧、周波数）使用による損傷。
- お客様の個人情報のお取り扱いについて  
お客様よりお知らせいただいた氏名、住所などの個人情報は、当社商品のご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

販売元：株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5

www.tsukamoto-aim.co.jp



2024年10月 初版 発行

2024年12月 第二版 発行

AiMY

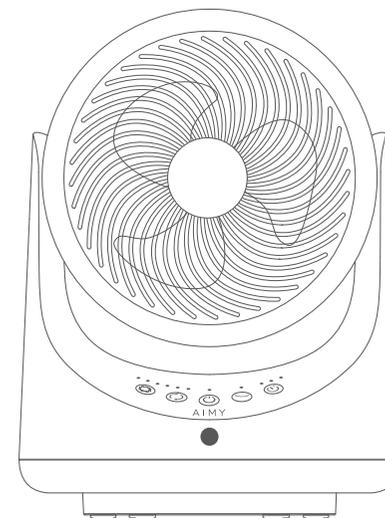
# CIRCULATOR COOL & WARM

エイミー サーキュレーター クール&ウォーム

AIM-CL02

取扱説明書 保証書付

オールシーズンサーキュレーター



# AiMY CIRCULATOR COOL & WARM

エイミー サーキュレーター クール&ウォーム  
AIM-CL02

安全にお使いいただくために	2
各部の名称とはたらき	7
ご使用前に	9
使いかた	12
お手入れ／メンテナンスについて	16
保管のしかた	18
廃棄について	18
消耗品のご案内	18
仕様	19
故障かな？と思ったら	19
点検について	20
保証とアフターサービス	21
保証書	裏表紙

このたびは、エイミー サーキュレーター をお買い上げいただき、ありがとうございました。  
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。  
とくに「安全にお使いいただくために」は必ずお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

## 安全にお使いいただくために

本製品は安全を十分に考慮して設計されていますが、取り扱いを誤ると大きな事故につながる可能性があります。お使いになる前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

### 警告/注意表示について



取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。



取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害※の発生が想定される危害・損害の程度。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

### 安全記号について

この取扱説明書では、安全に関する警告や注意を記載する場合、次の3種類の記号を併記して注意を促しています。



中の絵や近くので、しなければならないこと（指示）を示します。



中の絵や近くので、してはいけないこと（禁止）を示します。



中の絵や近くので、注意を促す内容を示します。

## 使用に関する注意

### 警告

**必ず守る** **必ず交流100Vで使用する**  
発火やショート、故障の原因になります。

**必ず守る** **電源プラグはコンセントへ根元まで確実に差し込む**  
感電や発熱による火災の原因になります。

**必ず守る** **電源プラグにホコリが付着しないように定期的に掃除する**  
プラグにホコリ等がたまると湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。定期的に電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

**必ず守る** **コンセントや配線用器具の定格を超える使い方はしない**  
たこ足配線等で定格を超えると発熱による火災の原因になります。

**禁止** **電源コード・電源プラグに負荷をかけたり、傷つけたりしない**  
電源コードや電源プラグの誤った取り扱い、電源コードに負荷をかけたり、傷つけたりすることによる感電や火災の原因となります。次のことをお守りください。

- ・電源コードを加工したり傷つけたりしない。
- ・電源コードを熱器具に近づけない。
- ・電源コードの上に重いものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。
- ・電源コードが傷ついていたり、電源コンセントへの差し込みがゆるんでいたるときは使用しない。
- ・電源コンセントから電源プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜く。
- ・電源コードを本製品に巻きつけない。

電源コードが破損した場合は、お買い上げ販売店に点検・修理を依頼してください。

**禁止** **子供や自分で意思表示できない人には使用させない**  
事故やけがのおそれがあります。

**禁止** **乳幼児の手の届くところでは使用しない**  
事故やけが、やけどのおそれがあります。

**禁止** **次の場所で使用しない**  
・屋外(室内専用)  
・工場、倉庫など(家庭用)  
・風の流れをささぎるような物の周囲  
・ほこり、粉じんの多い場所  
火災や故障の原因になります。

**禁止** **温風モード使用中や使用直後は、温風吹出口に手や顔を近づけたり触れないやけどのおそれがあります。**

**禁止** **送風口や吸気口の内部に手やピン、針金などの異物を入れない**  
感電やけが、故障の原因になります。

**禁止** **本体に衣類やタオルなどをかぶせて使用しない**  
また、吸気口や送風口をふさがない過熱して火災の原因になります。

**禁止** **ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて風をあてない**  
不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

**禁止** **ガスレンジなど炎のあたるところ、引火性のガスのあるところでは使用しない**  
火災の原因になります。

**禁止** **スプレー(殺虫剤・整髪料・潤滑油など)をかけたり、油・薬品を使う場所で使用しない**  
火災の原因になります。

**水ぬれ禁止** **本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりしない**  
火災や感電、故障の原因になります。

**水ぬれ禁止** **お風呂場など水のかかりやすい場所や湿気の多い場所での使用・保管はしない**  
火災や感電、故障の原因になります。

**ぬれ手禁止** **ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**  
感電の原因になります。

**分解禁止** **絶対に分解や改造、修理をしない**  
感電の原因になります。また発火や異常動作をしてけがをするおそれがあります。

### 注意

**必ず守る** **使用前には、必ず電源スイッチ、操作ボタン、タイマーなどが正常に動作するか確認する**  
事故やけがのおそれがあります。

**プラグを抜く** **動かなくなったり、異常を感じた場合は、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く**  
漏電やショートなどによる感電や火災の原因になります。お買い上げ販売店に点検・修理を依頼してください。

**プラグを抜く** **停電のときは、ただちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く**  
電源プラグがコンセントに差し込まれたまままで通電再開した場合、事故やけがのおそれがあります。

**プラグを抜く** **使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜く**  
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

**プラグを抜く** **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って引き抜く**  
プラグの変形、電源コードの断線による火災や感電の原因になります。

**必ず守る** **水平で安定した場所に設置する**  
本体が転倒・落下し、火災やけがの原因になります。

**必ず守る** **本体を運ぶときは運転を停止し、電源プラグを抜き、取っ手をしっかり持って移動する**  
けがや故障の原因になります。

**必ず守る** **デリケートな衣類に温風をあてるときは注意する**  
絹や麻などの素材は熱で縮む場合があります。近づけすぎたり、温風を当てすぎたりしないように注意してください。

**必ず守る** **使用するときにはカーテンや壁、家具から30cm以上離す**  
火災の原因になります。また、壁や家具の変形・変質・破損の原因になります。

**禁止** **乾燥する衣類から60cm以上離し、衣類の真下で使用しない**  
衣類が本体へ落下すると火災の原因になります。

**禁止** **業務用など家庭用以外の用途に使用しない**  
火災や故障の原因になります。

**禁止** **風を長時間、体にあてない**  
また、温風モード使用時は、体の同じ部位に風をあて続けけない  
体調不良のおそれがあります。また、温風をあて続けると低温やけどのおそれがあります。

**禁止** **ガードや吸気フィルターを取り外した状態で使用しない**  
事故やけがのおそれがあります。

**禁止** **送風口や吸気口にホコリがたまった状態で使用しない**  
ヒーターの発煙や発火、故障の原因になります。

**禁止** **首振り動作中に扇風機を無理に正面に向けたたり、動かさない**  
異音などの故障の原因になります。

 本体を落としたり、強い衝撃を与えない  
禁止  
事故やけが、故障の原因になります。

 本体に乗ったり、重いものを載せない  
禁止  
事故やけが、故障の原因になります。特に小さいお子様にはご注意ください。

## 保守・保管に関する注意

### 注意

 お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
プラグを抜く  
発火やショート、故障の原因になります。

 長時間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
プラグを抜く  
絶縁劣化になり、感電や漏電火災の原因になります。

 長時間使用しなかったときは、使用前に動作の確認をする  
必ず守る  
内部部品が劣化している場合、事故やけがのおそれがあります。正常に動作しないときは、必ずお買い上げ販売店にご相談ください。

 吸気口のフィルターは定期的に掃除する  
必ず守る  
フィルターが破れたり、古くなったときは交換してください。ヒーターの発煙や発火、故障の原因になります。

 直射日光の当たる場所で使用・保管しない  
禁止  
変形・変色・変質など本体の外装を傷めたり、故障の原因になります。

 お手入れにはベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・酸性洗剤・塩素系洗剤・漂白剤などは使用しない  
禁止  
変形・変色・変質など本体の外装を傷めたり、故障の原因になります。

## リモコン用電池に関する注意

### 警告

 乳幼児の手の届かない場所に置く  
必ず守る  
万一の見込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

 電池が液漏れしたり、変色や変形など異常を感じたときは使用しない  
必ず守る  
感電・発熱・破裂・発火の原因になります。

 電池が液漏れしたときは、液体を手でさわらない  
必ず守る  
・液が目に入ったときは、失明の原因になります。目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。  
・液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になります。すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

### 注意

 指定外以外の電池を使用しない  
必ず守る  
液漏れや破裂、発火の原因になります。

 電池をコインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管しない  
禁止  
ショートによる液漏れや発熱、発火の原因になります。

 (+)と(-)の向きを正しく入れる  
必ず守る  
ショートによる液漏れや発熱、発火の原因になります。

 絶対に充電しない  
禁止  
破裂や液漏れにより、けが・やけどのおそれがあります。

 長期間使用しない場合は、電池をリモコンから取り外す  
必ず守る  
電池を入れたままにしておくと、過放電により液漏れの原因になります。

 電池を火の中に入れない  
禁止  
破裂により、けが・やけどのおそれがあります。

 リモコンを廃棄するときは電池を取り外す  
必ず守る  
そのまま破棄すると、思わぬ事故の原因になります。電池は各地方自治体の指示に従って処分してください。

 電池の分解・改造・修理をしない  
分解禁止  
電池の液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。修理はお買上販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

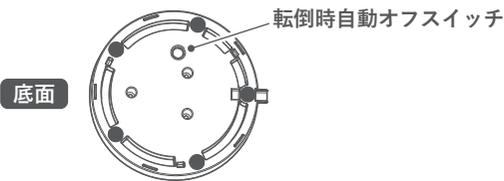
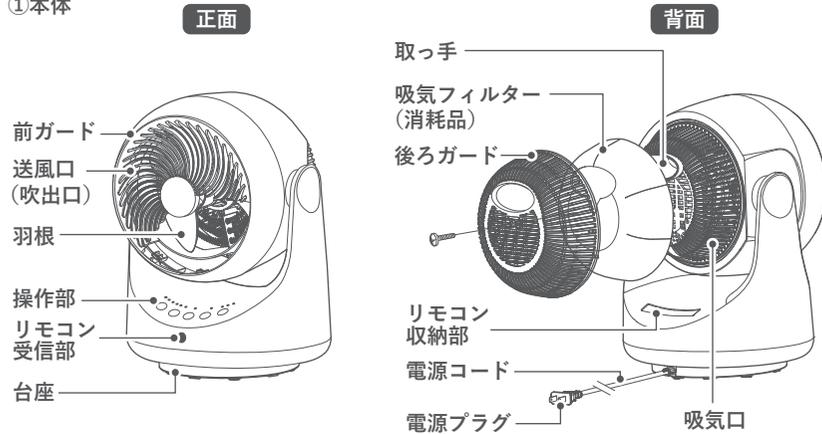
 電池を火気の近くや炎天下など、高温の場所で保管しない  
禁止  
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

## 各部の名称とはたらき

### パッケージ内容

⚠ ご使用前にすべての部品がそろっていることをご確認ください。

#### ①本体



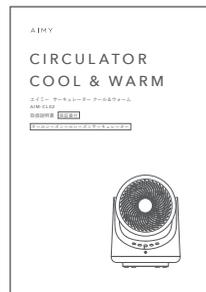
#### ②リモコン



テスト用コイン型  
リチウム電池  
(CR2032 3V)

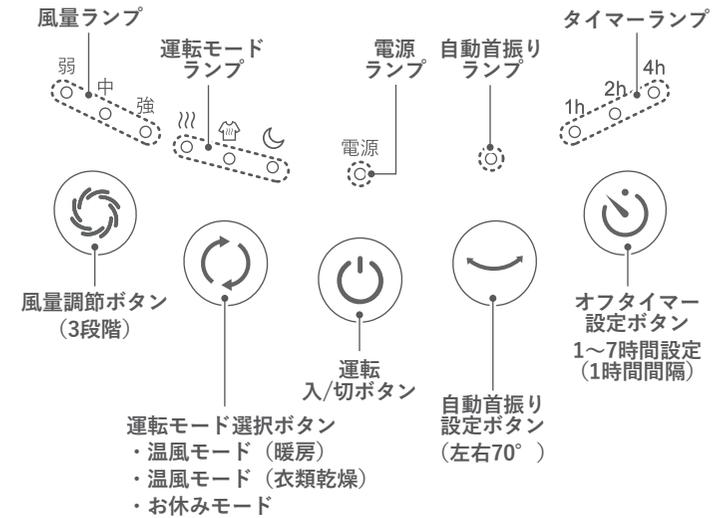


#### ③取扱い説明書 (本紙)

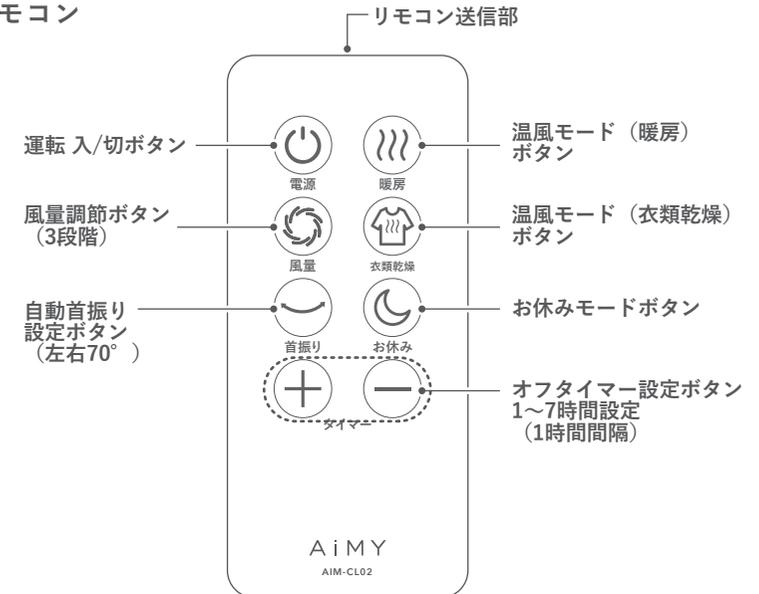


※テスト用電池はリモコンに内蔵されています。

### 操作パネル



### リモコン



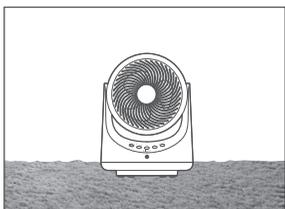
## ご使用前に

### 設置について

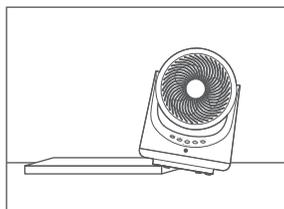


- ・本体は安定した水平な場所に設置する  
本体が転倒・落下し、火災やけがの原因になります。
- ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用しない  
本体が変形・変色したり、誤作動することがあります。
- ・テレビ、ラジオ、オーディオ機器に近づけない  
テレビ、ラジオ、オーディオ機器に雑音が入る場合があります。

毛先の長いじゅうたんの上で使用しないでください。本体が傾いたり、ほこりがつまるなど、故障の原因になります。

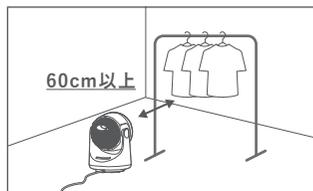
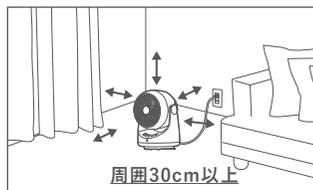


傾斜のある場所や不安定な場所、高い場所で使用しないでください。落下や転倒、誤動作の危険性があります。



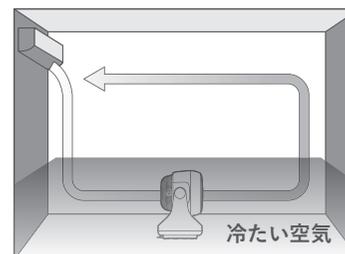
- ・使用するときにはカーテンや壁、家具から30cm以上離す  
過熱による火災の原因になります。また、壁や家具の変形・変質・破損の原因になります。
- ・乾燥する衣類から60cm以上離し、衣類の真下で使用しない  
衣類が本体へ落下すると火災の原因になります。

- ・換気のできない場所や、極端に狭い場所に設置しないでください。
- ・空気をよく循環させるために、本体の周辺には物を置かず30cm以上のスペースを確保してください。
- ・本体背面の吸気口にカーテンが巻き込まれたり、壁などでふさがれないようにしてください。
- ・衣類が落下して吸気口をふさいだり、本体にかぶさることを防ぐため、衣類の真下に置かず、60cm以上離して使用してください。



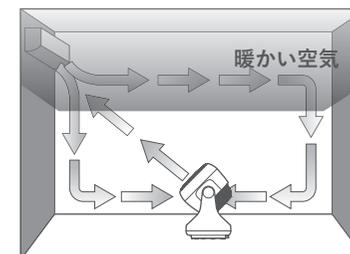
## サーキュレーターとしての使い方

### 冷房使用時



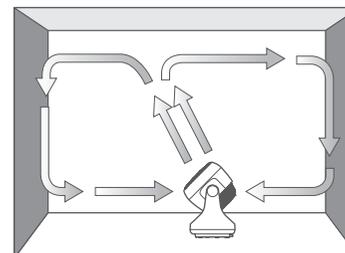
エアコンを背にして送風すれば、足元の冷気が循環して清涼感がアップします。

### 暖房使用時



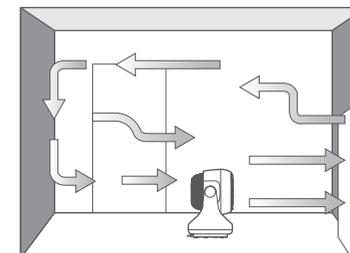
エアコンの近くの部屋の角へ送風すると、上にたまった暖気が循環して足元を暖めます。

### 循環



天井に風を送り、部屋全体の空気を循環させます。

### 換気

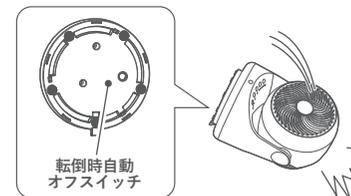


室内の空気を排出することで、部屋の空気を入れ替えます。

## 安全装置について

### ① 転倒時自動電源オフ装置

- ・本体が転倒したり、傾いたりしたときに自動で運転を停止し、電源が切れます。
- ・引き続き使用される場合は、安定した水平な場所に設置して、再度電源を入れてください。



### ② 温度過昇防止装置

- ・温風モード使用時にヒーターの温度が上昇しすぎると、自動でヒーターが停止し、冷却のため送風のみ運転します。一度電源を切ってから約10分ほど時間をおいて、再度電源を入れ直してください。
  - ・温風モード使用時に本体内部の温度が上昇しすぎると、自動で運転が停止し、約10秒間送風運転をおこないます。本体の温度が下がったことを確認し、再度電源を入れ直してください。
- ※異常な温度上昇を感知した場合に、安全のため温度ヒューズがヒーター回路を遮断します。この場合は温度ヒューズの交換修理が必要になります。お買上げ販売店またはお客様相談室(P21)へ修理を依頼してください。

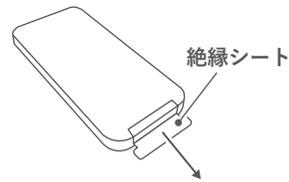
### ③ 切り忘れ防止自動オフタイマー (約8時間/温風モード使用時)

- ・電源の切り忘れ防止のため、最後の操作から約8時間後に運転を停止し、電源が切れます。

## リモコンの使い方

工場出荷段階でテスト用電池がセットされています。  
ご使用前に絶縁シートを引き抜いてください。

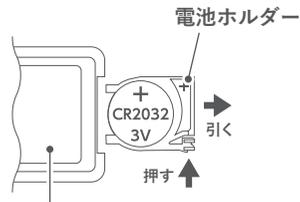
※製品に付属しているコイン型リチウム電池は  
テスト用のため、寿命が短い場合があります。



## 電池の交換方法

※電池の取扱いに関しては、P6「リモコン用電池に関する注意」  
を必ず確認してください。

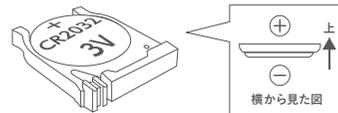
- ① リモコン裏面の電池ホルダーの  
つまみを押しながら引き出す。



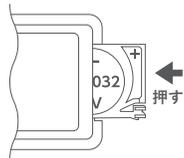
リモコン裏面

- ② 「+」を上に向けて新しい電池を  
セットする。

使用電池：コイン型リチウム電池  
CR2032 3V

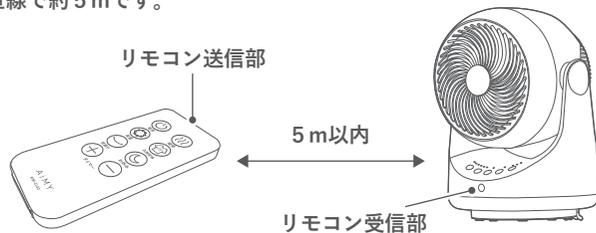


- ③ 電池ホルダーを「カチッ」と音が  
するまで差し込む。



## リモコンの操作について

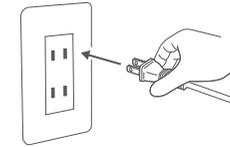
リモコンの送信部を本体の受信部に向けて使用します。  
操作距離は直線で約5mです。



## 使いかた

### 運転を開始する

- ① 電源プラグをコンセントに差し込む。
  - ・「ピッピッ」と電子音が鳴ります。
  - ・根元まで確実に差し込んでください。



必ず交流100Vで使用する

発火やショート、故障の原因になります。

コンセントや配線用器具の定格を超える使い方はしない  
たこ配線等で定格を超えると発熱による火災の原因になります。

- ②  ボタンを押して運転を開始する。

- ・「ピッ」と電子音が鳴り、「電源」ランプ、  
「風量」ランプ「弱」が点灯し、送風運転が開始します。
- ・運転開始時は風量「中」で数秒間のならし運転後に風量「弱」に切り替わります。



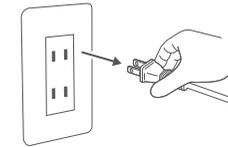
### 減光機能

明るさを抑えるため、操作の約1分後に表示ランプが暗くなります。

### 運転を停止する

- ①  ボタンを押して運転を停止する。

- ・「ピーッ」と電子音が鳴り、すべてのランプが消灯し、  
運転が停止します。
- ※温風モード使用後は内部冷却のため、約10秒間の送風運転後に停止します。



- ② 使用後は電源プラグをコンセントから抜く。

### メモリー機能

※オフタイマー使用時を除く

- ・運転を停止させて再び使用になる場合は、停止時の設定で運転を再開します。
- ・電源プラグを抜くとリセットされます。

## 風量を選択する（送風モードのみ）

本体・リモコン



ボタンを押して風量を調節する。

ボタンを押すたびに「ピッ」と電子音が鳴り、風量が切り替わり、ランプで表示します。



## モードを選択する（温風/暖房・温風/衣類乾燥・お休みモード）



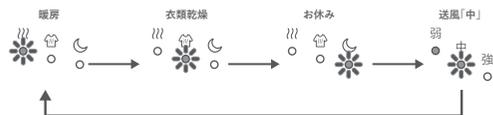
**警告**

温風モード使用中や使用直後は、温風吹出口に手や顔を近づけたり触れないやけどのおそれがあります。  
周辺に十分な空間を確保して設置する。本書P9「設置について」を必ず確認してください。



運転中に ボタンを押してモードを選択する。

本体操作部のボタンを押すたびに「ピッ」と電子音が鳴り、モードが切り替わりランプで表示します。



## 温風モード（暖房）

運転中に 温風モードに設定すると、

風量「弱」に切り替わり、運転を開始します。



※温風モード設定時は風量の切り替えは出来ません。

本体・リモコンの「風量」ボタンを押すと温風モードが解除され、送風運転・風量「中」に切り替わります。

※温風モード使用時は電源の消し忘れを防止するため、最後の操作から約8時間後に自動停止します。

## 温風モード（衣類乾燥）

運転中に 衣類乾燥モードに設定すると、

風量「強」に切り替わり、運転を開始します。

※温風モード設定時は風量の切り替えは出来ません。

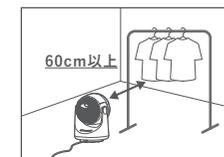
本体・リモコンの「風量」ボタンを押すと温風モードが解除され、送風運転・風量「中」に切り替わります。

※温風モード使用時は電源の消し忘れを防止するため、最後の操作から約8時間後に自動停止します。



**注意**

- 乾燥する衣類から60cm以上離し、衣類の真下で使用しない
- 外出時や就寝時は、温風モード（衣類乾燥）の運転を停止する。  
衣類が本体へ落下すると火災の原因になります。



## お休みモード

- 送風運転の風量を徐々に下げていくようにプログラムされた、就寝時に便利なモードです。
- 風量の設定で「強」「中」「弱」3つのモードから選択できます。
- 自動オフタイマー設定と組み合わせて使用することができます。

本体・リモコン



① 運転中にボタン押ししてお好みの風量を設定する。



② モードを選択し、運転を開始します。



「強」運転設定例

風量	プログラム内容
強	「強」運転 30分→「中」運転 30分→「弱」運転連続
中	「中」運転 30分→「弱」運転連続
弱	「弱」運転連続

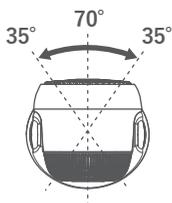
## 首振りを設定する



**注意** 自動首振り運転をさせるときは、周囲に障害物が無いことを確認してください。本体が障害物に当たると事故や故障の原因になります。

### 左右首振り（自動）

左右約70度



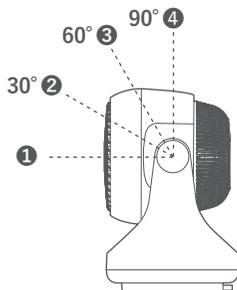
運転中に  ボタンを押して、  


左右首振り運転を開始する。

- ・「ピッ」と電子音が鳴り、「自動首振り」ランプが点灯し、左右首振り運転が開始します。
- ・左右首振り運転を解除する場合は、再度「自動首振り」ボタンを押してください。

### 上下首振り（手動）

上下約90度



上下方向は手動で4段階に風向きを調節します。

### オフタイマーを設定する

1～7時間（1時間間隔）

運転中に    ボタンを押して、  
  

オフタイマーを設定する。

- ・「ピッ」と電子音が鳴り、「タイマー」ランプが点灯します。
- ・本体の「タイマー」ボタン、リモコンの「+」「-」ボタンを押すたびに設定時間が切り替わり、設定した時間を「タイマー」ランプで表示します。

OFF	1 時間	2 時間	3 時間	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間
1h 2h 4h ○ ○ ○	* 1h 2h 4h ○ ○ ○	○ * 1h 2h 4h ○ ○ ○	* * * 1h 2h 4h ○ ○ ○	○ ○ * 1h 2h 4h ○ ○ ○	* * * 1h 2h 4h ○ ○ ○	○ ○ * * 1h 2h 4h ○ ○ ○	* * * * 1h 2h 4h ○ ○ ○

## お手入れ／メンテナンスについて

性能を持続するために、必ず定期的なお手入れとメンテナンスをおこなってください。



**警告** お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
火災や感電の原因になります。

使用直後はモーターやヒーターが高温になっているので、十分に冷めてからお手入れをする  
やけどの原因になります。



**注意** お手入れにはベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・酸性洗剤・塩素系洗剤、漂白剤などは使用しない  
変形・変色・変質など本体の外装を傷めたり、故障の原因になります。

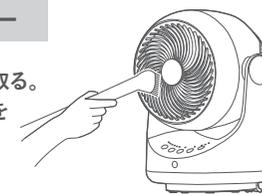
### 本体外側・リモコン

- ① 柔らかい布でからぶきする。
- ② 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布でふき取る。
- ③ 固く絞った布で洗剤分ふき取り、十分に乾かす。



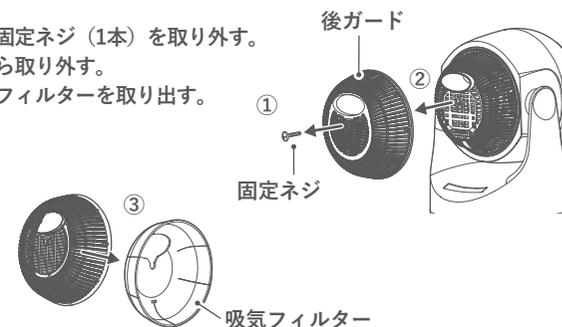
### 前ガード・後ろガード・吸気フィルター

- ① ガードのすき間にたまったホコリを、掃除機で吸い取る。
- ② 汚れがひどい場合は、後ろガードと吸気フィルターを取り外す。



### 後ろガードの取り外し・取り付け方法

- ① プラスドライバーで固定ネジ（1本）を取り外す。
- ② 後ろガードを本体から取り外す。
- ③ 後ろガードから吸気フィルターを取り出す。



④ 後ろガードのお手入れをする。  
本体と同様にお手入れをしてください。(P16「本体外側・リモコン」参照)

⑤ 吸気フィルターのお手入れをする。  
・吸気フィルターを水道水で手洗いしてください。  
・手洗後は直射日光を避け、十分に乾かしてください。



吸気口にホコリがたまった状態で使用しない

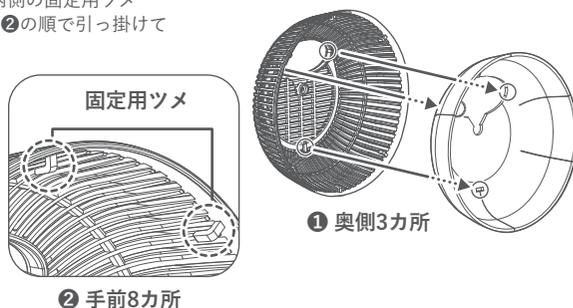
ヒーターの発煙や発火、故障の原因になります。

吸気口のフィルターは定期的に掃除する

フィルターが破れたり、古くなったときは交換してください。ヒーターの発煙や発火、故障の原因になります。(交換用フィルターの購入はP18参照)

⑥ 吸気フィルターを後ろガードに取り付ける。

右図の後ろガード内側の固定用ツメ  
(11箇所)に①→②の順で引っ掛けて  
ください。



⑦ 後ろガードを本体に取り付け、固定ネジ(1本)をしめる。

### 本体内部

羽根などの本体内部のホコリは、換気のよい場所でエアードスターなどの送風で吹き飛ばしてください。



前ガードや羽根を取り外さないでください。

ヒータ等の内部部品が破損し、発煙や発火、故障の原因になります。

## 保管のしかた

- ・お手入れ後は直射日光の当たらない場所でしっかり自然乾燥させてから保管する。
- ・湿気が少なく直射日光の当たらない場所で保管する。
- ・長期間保管する場合は、汚れやほこりが付着しないようカバーなどを掛けて保管する。
- ・長期間使用しない場合は、電池をリモコンから取り外す。

## 廃棄について

地球環境保護のため本製品を廃棄するときは、そのまま放置しないで各自治体の取り決めに従ってください。詳しくはお住いの地方自治体にお問い合わせください。

## 消耗品のご案内 <https://www.aimy-net.com/>

本体に使用可能な消耗品をご希望の際は、AiMY 公式サイトまたはお客様相談窓口(P.21)へお問い合わせください。

消耗品	備考
吸気フィルター	1枚入り

## 仕様

商品名	エイミー サーキュレータークール&ウォーム
型番	AIM-CL02
電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	送風モード/38W、温風モード/1200W
外形寸法	(約) 幅255×奥行225×高さ340mm
電源コード長さ	約1.5m
本体重量	約2.8kg
材質	本体：PS樹脂、羽根：PA樹脂
オフタイマー設定	1-7時間(1時間間隔)
安全装置	温度過昇防止装置、転倒時自動電源オフ装置、 切り忘れ防止自動オフタイマー(約8時間/温風モード使用時)、 電流ヒューズ、温度ヒューズ

## 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。それでも調子が悪い場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店、または当社にお問い合わせください。

こんな時は	原因	対処
電源が入らない (ボタンを押しても反応しない)	・電源プラグがコンセントから抜けている。	・電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	・電源が入っていない。	・本体またはリモコンの「電源」ボタンを押してください。
	・内部温度が異常に上がり、安全装置が働いて停止した。	・温風モードの連続運転などにより、本体が過熱状態になり、安全装置が働いています。本体が冷えるのを待ち、再度運転をしてください。 (P10「安全装置について」参照)
	・温度ヒューズの断線など、安全装置が働いた。	・お買上販売店またはお客様相談窓口へ修理を依頼してください。 (P21「お客様相談窓口」参照)
運転が止まった	・オフタイマーを設定している。	・故障ではありません。 (P15「オフタイマーを設定する」参照)
	・転倒時自動電源オフ装置が働いた。	・水平で安定した場所に設置してください。 (P9「設置について」参照)
電源を切っても停止しない	・温風モード使用後の送風運転をしている。	・内部冷却のため、約 10 秒間の送風運転後に停止します。
リモコンで動作しない	・電池が消耗している。	・新しいコイン型リチウム電池に交換して下さい。 (P11「電池の交換方法」参照)
	・電池の「+」「-」を正しく入れていない。	・電池を正しい向きに入れ直してください。 (P11「電池の交換方法」参照)
	・リモコンの送信部を本体の受信部へ向けていない。または、間に障害物がある。	・障害物を取り除き、リモコンの送信部を本体受信部へ向けてください。他の電波が干渉し、誤作動が発生する場合は、本体の設置場所を変更してください。
	・本体とリモコンの距離が離れている。	・5m以内に近づいてリモコン操作をしてください。 (P11「リモコンの使い方」参照)
	・本体の受信部に直射日光が当たっている。	・直射日光の当たらない場所に設置してください。 (P9「設置について」参照)

こんな時は	原因	対処
首振り時に音がする	・首振り運転時にモーター特有の音が大きくなることもある。	・故障ではありません。異音と感じる場合は、お客様相談室 (P21 参照) へご相談ください。
運転音が大きい	・不安定な場所に設置し、本体ががたついている。	・水平で安定した場所に設置してください。 (P9「設置について」参照)
	・後ろガードがしっかりとまっついていない。	・後ろガードを正しく取り付けてください。 (P16「お手入れについて」参照)
	・送風口や吸気口にホコリがたまっている。	・P16「お手入れについて」に従ってお手入れをしてください。
においがする	・購入後、初めて運転をした。	・初めて使用される際は、製品のにおいが発生することがあります。使用とともに次第に無くなっていきます。
	・吸気口にホコリがたまっている。	・P16「お手入れについて」に従ってお手入れをしてください。
風が弱くなった	・吸気口にホコリがたまっている。	・P16「お手入れについて」に従ってお手入れをしてください。
洗濯物が乾かない	・部屋を閉め切っている	・部屋の湿度が上がると、乾きにくくなります。窓を開ける・換気扇を回すなどしながら使用してください。

## 点検について

しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に動作することを確認してください。

 愛情点検	<b>こんな症状はありませんか</b> ●電源コードやプラグが異常に熱い ●電源コードに深い傷や変形がある ●焦げ臭いにおいがする ●動作中に異常な音や振動がする ●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある ●その他異常や故障がある	以上のような症状の場合は、故障や事故防止のため、ご使用を中止し電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
		

